

玉里学園義務教育学校

【最終号】

開校準備委員会だより



このたよりは、玉里学園義務教育学校の開校に向けた準備の情報をお届けするものです。

第26回開校準備委員会の開催

12月17日（木）に、第26回開校準備委員会を開催しました。
今回の委員会では、工事進捗状況、専門部会からの報告、校歌について協議を行いました。

新校舎建築工事の進捗状況

外装工事はほぼ完了し、現在は、各室の棚やロッカーの取り付けなど、内装工事を進めています。（12月末現在進捗率：90.0%）

校舎道路側の側面部分には、玉里学（郷土学習）で学ぶ、故 滝平二郎氏の「きりえ」をデザインしました。

この「きりえ」（絵本『モチモチの木（斎藤隆介・作／滝平二郎・絵）』）は、玉里中学校の生徒によるアンケートで決定しました。



学校運営部会からの報告

【報告事項】主な教育課程関連の教育計画の進捗状況

- ◆外国語…R2年度3学期に、「English Day」※を先行実施し、新しい学校での取り組みを見据え、各校の3学期に実証する

※English Day：英語による放送、登下校時のあいさつ等

- ◆保幼小連携・接続計画…玉里学園義務教育学校としてのスタートカリキュラム※を策定。

※スタートカリキュラム：幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラム

総務・通学部会からの報告

【報告事項】校歌について

(1) 歌詞の修正箇所

《主な意見》

歌い出しの「紫峰を仰ぎ」について、子どもたちにとって、紫峰＝筑波と認識するのは難しいのではないかと。

(2) 楽曲の検討

制作会社より提案を受けた2案について、児童生徒による歌入れのデモテープを試聴して検討し、A案が優勢であった。

	A案	B案
曲のイメージ	穏やか、落ち着いた、重厚感のある	明るい、元気、軽快
主な意見	・長く歌っていくにあたって、心に沁み渡り、歌い込みやすい	・中盤から後半に盛り上がりパワーが最後に伝わってくる。

校歌の制作

- ◆**歌詞**：前回の委員会の意見を踏まえ、制作会社による修正の提案を受け、校歌の歌詞は、下記のとおり決定しました。
また、総務・通学部会から意見のあった、筑波山の表現について、委員会で検討した結果、修正案のとおり、「紫峰」と表現することとしました。

玉里学園義務教育学校校歌	
作詞 榎 映二	作曲 池田 八声
<p>3. 朝の光が 大地に注ぎ みどりあふれる 心なかと玉里 りりしさを 瞳に宿し 互いに励む 意気高く あゝ 玉里学園 明日に向かって はばたこう</p>	<p>2. 霞ヶ浦の 水面をわたる 風の歌声 やさしい調べ まごころが かよい合い 笑顔で集う 学び舎よ あゝ 玉里学園 固い絆は 永遠に</p>
<p>1. すがた気高い 紫峰を仰ぎ 胸に湧き立つ 大きな希望 たくましく 元気よく 未来を創る 仲間たち あゝ 玉里学園 夢を現実にする日まで</p>	

《解説》

歌い出しの「すがた気高い」という表現には、筑波山の雅名「紫峰」の様相と子どもたちの凜とした姿が重なります。

各節には、自然豊かな地域の特色として、「紫峰」、「霞ヶ浦」、「玉里」を表現し、また、「たまり」の頭文字にちなんだ、学校教育目標の「たくましく」、「まごころあふれる」、「りりしい」を用い、未来を担う子どもたちへの希望が託されています。

- ◆**楽曲**：制作会社より2案の提案を受け、玉里東小の児童、玉里中の生徒が歌入れをした、デモテープを作成しました。
デモテープを試聴した上で、事前に試聴した子どもたちの意見を参考に協議を行い、部会提案のA案に決定しました。

【メロディー譜（A案）】

♩=104

すがた けだ かい しほうを あ お ぎ むね
に わきたつ おおきな きほう
たくましく げんきよく みらいをつくる なかまたち あ
あ たまりがく えん たまりがく えん ゆめ
を かたち に す る ひま で

《解説》

水穏やかな霞ヶ浦や紫薫る筑波山の玉里の情景が、のどかな曲調に乗せて表現されています。また、学校教育目標の「たまり」に沿った、重厚感のある、落ち着いた雰囲気の特徴です。卒業後、何年か経って、この曲を聴いたときに、玉里学園義務教育学校で過ごした日々が蘇り、懐かしく感じてくれるような、子どもたちの心に寄り添った歌になっています。

P T A 部会からの報告

【報告事項1】本部役員及び専門委員会委員の選出

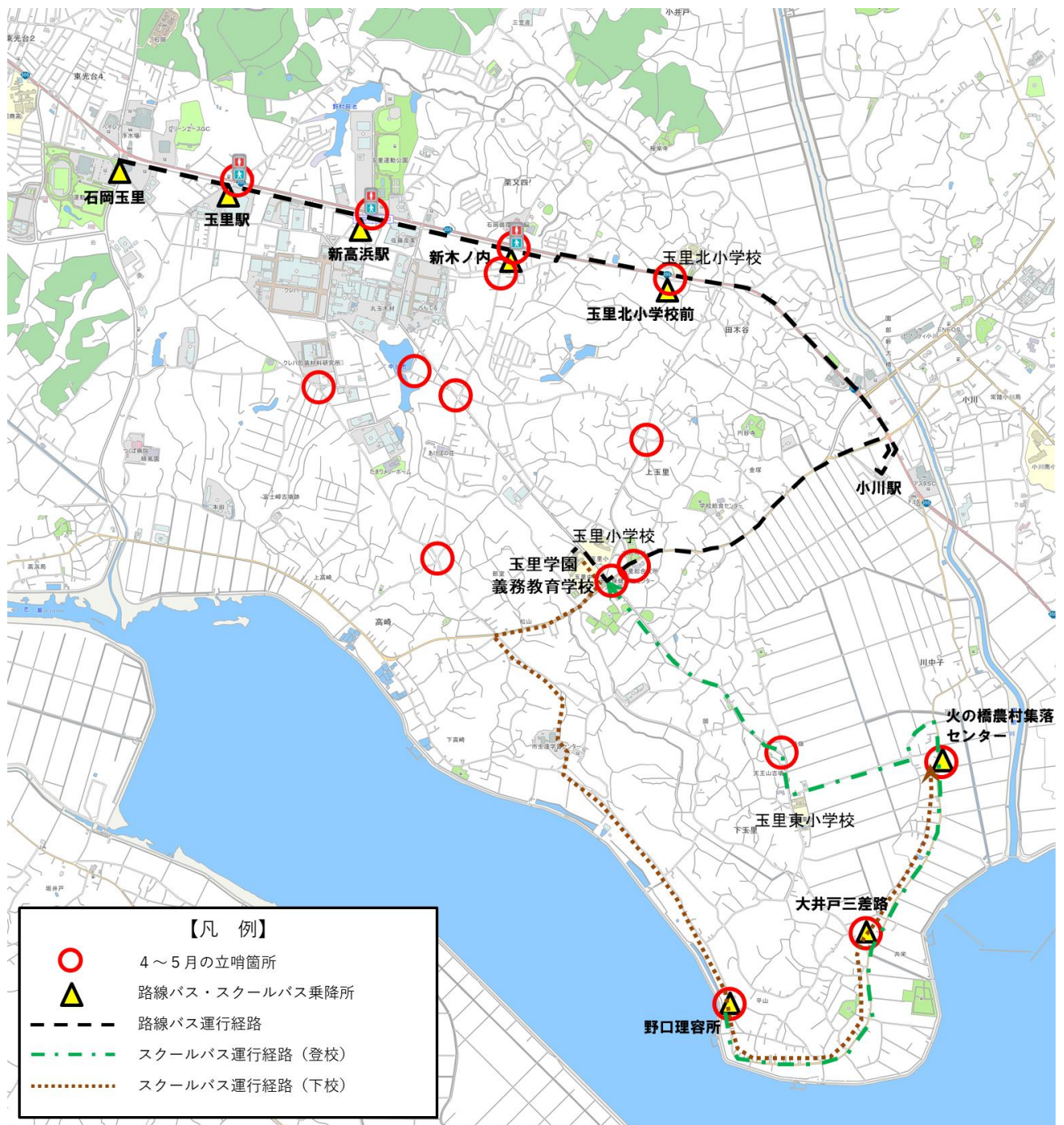
本部役員及び監事の合計13名は、現P T A役員等の協議により決定した。

専門委員会委員は、各校の2学期末懇談会において、学校ごとに割り振られた人数に応じた委員数の選出を行い決定した。

【報告事項2】立哨活動

令和3年4～5月の立哨活動の実施箇所については、全16箇所とし、各校の2学期末懇談会において、通学路の危険箇所等を検討のもと、下図のとおり決定した。

◆令和3年4～5月の立哨活動実施箇所



放課後子どもプラン

玉里地区の放課後子どもプランは、本紙第24号でお知らせしたとおり、4月より社会福祉法人照桑福祉会（施設名：「るんるん」）に委ねることとなりました。

利用にあたっての詳細は、過日、在校児童の保護者の方へご案内の通知を配布し、また、新入生児童の保護者へは、1月26日（火）の新入生保護者説明会において、法人側より説明していただくこととしています。

施設利用にあたっての主な内容は、以下のとおりです。

Q1. これまでの市運営に比べ、利用料金はどのようになるのか。

子ども課：市では、定額の月額料金3,000円とおやつ代でしたが、「るんるん」では、日額料金（おやつ含む）となっています。

そのため、利用料金は、利用頻度によって決まることとなり、月額2,000～5,000円程度となります。

Q2. 今年度の春休みの利用は、どのようになるのか。

子ども課：春休み終了となる4月6日までは、現在利用されている児童に限り、これまでどおりお預かりいたします。

Q3. 利用の申し込みは、どのように行うのか。

子ども課：直接、「るんるん」へ問い合わせ及び申請をお願いいたします。

Q4. 土曜日の利用は可能か。

るんるん：土曜日の預かりも行います。

Q5. 施設の完成は、いつを予定しているのか。

るんるん：完成の予定は令和3年3月15日で、開園は、4月1日となっております。

Q6. 学校から放課後子どもプランまでの移動手段は。

るんるん：支援員が学校まで児童を迎えに行き、施設まで一緒に行くという体制をとることとしています。



～ 開校に向けて ～

平成27年に設置した開校準備委員会は、6年度にわたる協議を経て、今回の委員会が最後となりました。

4月には、玉里学園義務教育学校が開校します。

保護者の皆様、地域の皆様には、たくさんのご協力をいただき、感謝申し上げます。

これまで皆様に支えていただいた、玉里小学校、玉里北小学校、玉里東小学校、玉里中学校への想いを、新しい学校へ繋げていただければ幸いです。

これから、子どもたち、そして先生方が中心となって、玉里学園義務教育学校を作っていきますが、皆様には、学校活動を含め、登下校時の見守りなど、引き続きご支援をお願いいたします。



発行：玉里学園義務教育学校開校準備委員会

（事務局）小美玉市教育委員会

〒311-3492 小美玉市小川4-11

施設整備課 学校づくり推進係

電話 0299-48-1111（内線：2211）